短 報

穿刺吸引細胞診にて腺癌が疑われた乳腺間質肉腫の1例

川崎医科大学病理学教室¹⁾, 錦病院²⁾, やすだクリニック³⁾伊禮 功¹⁾ 広川 満良¹⁾ 川野 亮¹⁾ 玉田隆一郎²⁾
保田 浩平³⁾

I. はじめに

乳腺間質肉腫は乳腺原発悪性腫瘍の0.03%以下で、非常にまれな腫瘍であり、その穿刺吸引細胞診の報告もきわめて少ない^{1~4)}。われわれは穿刺吸引細胞診にて腺癌を疑った乳腺間質肉腫の1例を経験したので、その細胞所見を中心に報告する。

II. 症 例

患者は70歳、女性。平成6年1月に左乳房に疼痛を伴った腫瘤に気づき来院した。触診にて左A領域に7.5 cm大の圧痛性腫瘤を触知した。穿刺吸引細胞診にて、液状物が吸引され、上皮性悪性腫瘍が疑われ、定型的乳癌根治術が行われた。

III. 細胞所見

散在性、一部集合重積性に類円形異型細胞が少数みられた(写真1 a, b)。これらの細胞のN/C比は比較的低く、核は類円形で、偏在性に位置していた。核

縁は肥厚し、切れ込みがみられるものもあった。核クロマチンは細顆粒状で、不均等に分布し、小さな1個の核小体が観察された。核内細胞質封入体像や多核細胞もみられた。背景には炎症細胞や壊死物質は観察されなかった。

IV. 病理所見

腫瘤は約5.6 cm大で、内部に約4 cm大の嚢胞形成がみられた(写真2 a)。組織学的には充実部は紡錘形異型細胞の増殖よりなり(写真2 b)、嚢胞周囲では腫瘍細胞は類円形で(写真2 c)、一部に軟骨細胞への分化がみられた(写真2 d)。免疫組織化学的には、多くの腫瘍細胞は α 平滑筋アクチン、vimentinに陽性で、類円形細胞はS-100蛋白に陽性で、CEA、ケラチンには陰性であった。軟骨細胞への分化を伴った間質肉腫と診断した。

Stromal sarcoma of the breast, mimicking adenocarcinoma in fine needle aspiration cytology

Isao IREI¹⁾, M.D., Mitsuyoshi HIROKAWA¹⁾, M.D., M.I.A.C., Ryo KAWANO²⁾, M.D., Ryuichiro TAMADA²⁾, M.D., Kohei YASUDA³⁾, M.D.

¹⁾Department of Pathology, Kawasaki Medical School

²⁾Nishiki Hospital,

³⁾Yasuda Clinic

論文別刷請求先 ☎ 701-01 倉敷市松島577 川崎医科大学病理学教室 伊禮 功

平成7年4月5日受付

平成7年9月28日受理

写真1 穿刺吸引細胞診像。腫瘍細胞は孤立散在性(a)、一部集合重積性に出現(b) (パパニコロー染色, a; $\times 40$, b; $\times 10$)

写真2 腫瘍の肉眼像(a)と組織像(b:紡錘形細胞
c:類円形細胞 d:軟骨細胞への分化)(H-E
染色, b:×10, c:×40, d:×10)

V. 考 察

乳腺間質肉腫とは悪性葉状腫瘍, 悪性リンパ腫, 血管肉腫を除いた肉腫の総称であり, 組織学的に多種多様の肉腫がこの中に含まれる。したがって, その穿刺吸引細胞診像を単純に特徴づけることは困難である。

一般的に間質肉腫の穿刺吸引細胞診では紡錘形細胞が主体であるため, 紡錘形細胞癌, 悪性葉状腫瘍との鑑別が問題視されるが, 本例では紡錘形細胞を認識できず, 偏在核をもつ類円形細胞が単独で, 一部集合重積性にみられたことから腺癌を疑った。しかし, 実際にはそれらの細胞は軟骨細胞への分化を示した類円形細胞で, それらが間質を有した組織塊として出現したために腺癌様にみえたと考えられる。したがって, 出現している細胞集塊が真の結合性をもった集塊なのか, 間質成分を伴っているために集塊状に出現しているのかを判断することが鑑別上最も重要と思われる。また, 乳腺悪性腫瘍のほとんどが腺癌であるという事実も組織型の判定を誤らせた一つの要因と思われる。日常業務において, 常に偏見のない見地から細胞診断を行うべきと反省させられた1症例であった。なお,

本例にみられたような囊胞の形成は間質肉腫の24%にみられ⁵⁾, そのような症例では穿刺吸引細胞量が少なく偽陰性になることがあり, この点においても本症の細胞診断の困難さが伺える。

文 献

- 1) 浅越辰男, 花谷勇治, 堀江文俊, 根本明久, 城戸岡謙一, 四方淳一・ほか. 乳腺間質肉腫の一例. 癌の臨床 1989; 35: 1781~1784.
- 2) Stanley, M.W., Berg, J.W., Tani, E.M., Horwitz, C.A., Tulmann, S., Skoog, L. Primary spindle cell sarcoma of the breast. Diagn Cytopathol. 1988; 4: 224~249.
- 3) 赤尾周一, 佐々木勝海, 堀川 知, 木村 理, 藤田正幸, 中村哲朗・ほか. 乳腺間質肉腫の2例と本邦報告例の集計. 乳癌の臨床 1989; 4: 453~460.
- 4) Rupp, M., Hafiz, M.A., Khalluf, M.A., Sutula, M.: Fine needle aspiration in stromal sarcoma of the breast. Acta Cytol 1988; 32: 72~74.
- 5) Norris, H.J., Taylor, H.B.: Sarcomas and related mesenchymal tumors of the breast cancer. 1968; 22: 22~28.